

2023/10/28 開催 いけんひろば

～中学校の休日の運動部活動の地域クラブ活動への移行について考える！～

いけんのまとめ

## 1 班（中学生世代 5 名）

○質問 1：今、どのような部活動、地域クラブ活動に参加していますか。今回のいけんひろばに興味を持った理由はありますか。

- 剣道部。自分の中学で部活動の地域移行が始まるという話が出た。地域でどうやって話が進んでいるのか気になって参加した。
- 新体操部に入っている。運動部所属だが地域移行の話を聞いたことがなく、気になった。
- 今はオーケストラ部に入っているが、練習がハード。運動してスッキリしたいので、来年からは運動部に入りたい。陸上部に入ろうかと思っている。
- 剣道部に所属しているが、部長に地域のクラブに誘われている。部活とクラブを一緒にしたらいいんじゃないかと思っていけんひろばに参加した。
- カンフーのクラブチームに所属している。正式名称は武術太極拳。マイナースポーツなので広めたい。

○質問 2：今の部活で困っていることはありますか。どうなってほしいですか。

- 部活の中には趣味だから、好きなことだからやりたいという考えの人もいるし、賞などを取って推薦で高校に行く真剣な人もいる。指導者の人数を増やしたら、どちらのタイプも見えあげられると思う。
- 意欲なども考えてレベルごとに分けられたら進めやすい。
- 意欲があっても実力に違いがあることもある。スポーツだと初心者はずぐには強くなる。初心者は対戦相手にはなれても練習にはならない。レベルで分けた方がいい。今の部活は練習場所が狭いし、部員 20 人に対して指導者も 1 人しかいない。20 人を 1 人で見るのは無理がある。実力的には 3～4 グループに分けられるが、グループ分けして練習する場所もない。コーチを増やせたらいいと思う。
- 教える先生がそんなにいないのでクラブと合わせて教えられる人が増えたらいい。
- 経験者と初心者が強さが違ったりする。指導の仕方を考えてほしい。
- 楽しみのためにスポーツをやっている人とガチの競技をやっている人の差が大きい。
- 1 年生と 2 年生でレベルが違って、基本低い方に合わせないといけなくなっている。
- 自分の部活では初心者の人は十分に基礎が出来ていないのに、レベルの高い人にあわせて難しいことをやっている。
- 部活では同じ人との対戦ばかりなのでワンパターンになるし、互いに同じ練習をするから同じくらいの実力になって、強くなれているか分からない。
- 運動部同士でも学校内で強さに順位がついてくる。例えば「野球部は強い」などがある。その順位によって先生が応援する部活も決まってきて、その部活だけ練習量を増やすなど、優遇されている。自分は剣道部に入っているが、武道場も狭くて、卓球部と場所を区切って練習している。同じ空間に 1 人でもちゃらちゃらした人がいると、士気が下がる。レベルや場所の配慮があるといいなと思う。
- やる気のない人は先生が何を言っても変わらないと思う。先生が怒ると空気も悪くなってしまう。やる気のない人がいると和を乱すことになるので、排除してもいいと思う。クラブ活動じゃなくて部活ならある程度仲良くするのも大事だけど、エンジョイしたい人と、大会で勝って実績を積みみたい人のバランス

を取れたらいい。

- 部活がハードなのに勉強もたくさんあって大変。部活を大会にできることが目的ではなくて、楽しむことを目的にしてほしい。
- 部活で練習ばかりではなくて、部活の内容を少し応用した遊びなどがあってほしい。
- やりたい部活がたくさんあるから、もう少し一つ一つの部活をゆるくしてほしい。
- 自分の部活はゆるい。入ってすぐやめる子もいる。団体競技なのに急にやめられると困ってしまうし、部員に迷惑がかかる。ゆるすぎても良くないかもしれない。
- 自分の部活は全体的にモチベーションが下がっている。学年間の仲の良さなど人間関係が問題になって、モチベーションに影響している。
- その部活に入っていなくても、少し興味がある人が参加できるように、各部活で2カ月に1回くらい部員ではない人が参加できるようなイベントがあったらいいと思う。
- やりたい部活がいくつもあると、ひとつに決めるのは難しい。一度入ってしまったら抜けるのも悪い気がする。仮入部の制度をもっと充実させたら良いと思う。
- 興味のある人がいたら、仮入部のような形でぜひ自分のクラブチームに来てみてほしいけど、練習場所が山の中なので遠い。指導者も一人しかいないし、曜日によって会場も違うので気軽に来てもらうのは難しい。
- 初心者の人でも部活に入りやすくしてほしい。
- 挑戦してみたい部活はあるけど続けるかは分からない。道具を一式そろえるのにもお金がかかるから、貸出をしてもらいたい。
- 自分の友達で、オーケストラ部に入ろうとしていたけど、楽器の購入が必須で高額な上に部費やメンテナンス費もかかるので、結局入らなかった子がいる。他の楽器は貸出があるが、ヴァイオリンは購入が必須だった。
- 剣道も意外とお金がかかる。自分は周りにやっている人が多かったので始めた。もともと地域のクラブに入っていて、中学で部活にも入った。地域のクラブでは貸出があるので、入りやすい方だと思う。アニメなどの影響で入る人もいる。
- 自分の学校の剣道部は防具が30個以上あって貸出はできるけど、そもそも入ってくれる人が少ない。帰宅部は嫌だけど、運動神経もないので人気の運動部には入らないという人たちが剣道部に流れてくる。古い防具が腐るほどあるけれど、使う機会がない。人気のスポーツに比べると剣道を知る機会があまりないと思う。アニメを見てもカッコいい、で終わる人が多くて、実際にやってみようという人はほぼいないと思う。人を集める方法も大事。自分は祖父がやっていた影響もあり始めた。地域の剣道クラブには隣の市から来る人もいる。
- スポーツ少年団に入っている子は、他校の子とも会うから交流があるらしい。
- もっと他校との交流を深めたい。
- 部活に入らないで地域のクラブに入っている子もいる。部活が地域移行しても、元々部活に入っていない子にとっては変わらないと思う。学校に部活という枠をつくるよりは、やりたい人が地域のクラブに行ってやる方が、続ける義務感の問題もなくていいのかなと思う。

- 自分のクラブは指導者がいっぱいいて学年などで分けて指導しているので、レベルの違いで困ることはあまりないと思う。
- 自分のクラブは初級、中級、上級などとレベルが分かれている。部活ではないから行きたくない人は「行かないといけない」という使命感もない。場所も広くて周りを気にせず動けて楽しい。ただ、先生がこわい。竹刀を蹴り飛ばされたこともある。練習がきつい。痛いのもキツイのも苦しいのも嫌なので、そういうことがあると行きたくない気持ちが出てくる。環境はいいし、行けば強くなれるけど。
- 部活の顧問の先生のキレ方が理不尽なことがある。
- 自分の部活もコーチの対応や先輩の言い方がこわい。
- 意見を言いたいけど先輩だから気を使ってしまって言いにくい。もっと話やすくしてほしい。
- 部活の練習で分からないところを聞きやすくしてほしい。
- 部活の数は先生の人数に合っているのか。部活が少なくて部活動の担当として余っている先生はどうするのか。逆に自分の学校は部活が多いが先生が足りていなくて、生徒に目が行き届かない。
- 野球やサッカーなど団体競技では、人数が少なくなったら成り立たなくなる。学校によっては他校と交流を持って合同で大会に出るという話も聞く。自分の近くの学校でもそのような状況の学校が2校あって、交流を持った方がいいのに、と思うが、先生たちが交流を持っていない。
- 遊びでもスポーツが出来たらいい。自分自身は練習が週5,6であって、他のスポーツができない。以前、クラブ活動を練習の多いコースから一般のコースにして、空いた時間で色々なスポーツを経験してみたが、よかった。フワボールや卓球など小人数の楽しいスポーツをしている。フワボールというマイナースポーツはTikTokで見つけて、友達と公園で遊びとして始めた。体育館も親の了承を得れば借りられるので、友達とお金を出し合って貸し切ってバスケットをしたりしている。
- 月1,2回とかで大勢で体育館を借りて、バドミントンとか色々なスポーツをして遊んだりしていた。
- 週1回で合気道を習っている。新体操部の時間とは被っていないので練習に行けている。合気道は市が運営している習い事である。
- 部活の練習時間が短い。
- 部活の練習時間が30分しかないうえ土日練がない。
- 休日の部活動があっても、他の予定があってもいけない。でもコーチが来るのが休日だけだから教えてもらえない。
- 部活ではだらだらして1,2時間練習することが多いから、もっと時間を有効活用してもらいたい。
- 部活に教えられる人が先輩しかいない。コーチが1人いるが、全く練習に来なかったりする。メッセージアプリなどで質問をしても、曖昧な答えしか返ってこない。はっきりしてほしい。クラブチームと違って指導者が真剣に取り合ってくれない。
- 学校の先生では生徒に教えることができなくて困っている。経験者でない先生が部活の顧問になぜなれるのか。
- 顧問の先生が、知識もなくて良く知らないのに口を出してくることがある。今までそのスポーツをやってきた身からするとそんなに簡単に言えることじゃないので、経験のない人に言ってほしくないと感じる。詳しく教えてくれるわけでもないのと言って終わりで、こどもがケガしないように部活の時間中はただそ

こにいるだけである。プランと一緒に考えてくれるだけでもいいのにな、と思う。

- 顧問の先生が部員たちをゲームキャラだと思っているように感じることもある。少し休んだら全回復するわけじゃない。このタイミングで打ってよ、と言われても、動きとして無理があることもある。ゲームキャラじゃないから痛いものは痛いし、体力は無限じゃない。スポーツは癖がついてしまうが、指摘されたからと言ってすぐ直せるものでもない。具体的な直し方は教えてくれない。
- 自分の習っているマイナーなスポーツが部活になったらいいのと思う。
- 地域クラブの種類は部活動の種類よりも多いとうれしい。
- やれる部活の種類が増えたり、他校の生徒と試合ができたりしたらうれしい。
- 予算がなくて武道場が修繕されない。
- 夏の暑い日でアラートが出ている日に、部活があるのかないのかをはっきりしてもらいたい。

○質問3：人数のことで困っていることはありますか。

- もっと人が増えてほしい。
- 部活をつくってみたいけど、条件と部員が集まらなかつたりしてつけれない。
- 人が少なくて廃部になりそうな部活がある。
- 人気がなかつたり部員が少なかつたりして廃部になった部もあるから、人数の調整をしてほしい。
- 自分の学校の剣道部は、女子は男子以上に人が来ない。団体戦は5人でやるものだが、人が足りないときはその人数分、相手が不戦勝になってしまう。人数がいないと実質成り立たない。3人しかいないと1人負けただけで終わってしまうので、勝ち残るのは難しく、経験を積むためだけに試合に出るという感じになる。

○質問4：どんな種類のクラブがあったらやってみたいですか。

- パルクールをやりたい。
- 自分もパークールには興味がある。
- やりたい人がいればそれだけでクラブは作れる。指導者は見つけれたらいいねという感じで、好きなようにやっていけばいいんじゃないかなと思う。

## 2班（中学生世代4名）

○質問1：日頃の部活動で感じていることは何ですか。

- 吹奏楽部はコンクールに出られて楽しいが、他校の様子を見ると人数が多く、規模が大きい。自分の学校は人数が少ないので、増えてほしいと思う。人数が多い方が音の深みも出るので良い。
- 演劇部に入っていて、コンクールが1週間前にあった。演劇はみんなで作るものだから協力できて楽しいが、セリフを全部覚えないといけない。コンクール前は練習日程がやばくて、ほぼ毎週土日でも練習しないと行けないので大変。
- 陸上競技をやっている。校長が定年退職して外部指導者として教えてくれている。顧問の先生が外部指導者と別にいるが、顧問の先生が変わると部活動のシステムがガラッと変わってしまう。顧問が変わると指導者が2～3人になってしまうので、どの指導者が言っていることが正しいのかわからなくなってしまう。新しく来た顧問の先生が新卒で、自分の主張を通してくるタイプだった。その時、自分がどうすべきか悩んでしまったことがあった。
- 吹奏楽部に所属している。住んでいるところが田舎すぎて人が少ない。もう少し人数が増えてほしい。

○質問2：部活動以外の学校や地域での活動をしていますか。

- 毎週土曜日にダンス教室に通っている。学校で部活動に入っているけど、参加することができる。友達も連れてきていいことになっている。半年かけて練習し、3月に発表会があるのでそれに向けてみんなで団結して頑張っている。みんなで楽しく、踊りの基本から練習している。その教室は、いつでも休んでいいスタイルで、気軽に来てくださいと言われてる。
- 生徒会に入っている。放課後にやっていて、委員会活動の統括的な役割で、率先して進めている。学校でやりたいことを生徒会本部でまとめて、まず先生たちの中で話し合いをし、それから職員会議を行う必要がある。やりたいことを直接言えない。先生たちは職員会議の場で直接言えるが、生徒の場合はもっと下から調整しなければならないので、段取りに時間がかかる。そういったところで今戦っている。
- 月に2～3回地域のことについて話し合いをするグループがある。自由な感じで、グループに分かれている。高校生、大人、中学生等たくさんいて、いろんな意見を聞くことが楽しい。自分の住んでいる場所の課題等を話したりする。
- 生徒会に入っている。中高一貫なので、中学生だけでなく高校生もたくさんいるので、高校生の先輩からいろんなことを聞けるので楽しい。

○質問3：放課後活動を通じて感じたことや学んだことは何ですか。

- 生徒会と学級委員をやっていた。学級委員の集まりがあり、報告等とにかく紙が多かった。今年からタブレット端末を活用したシステムに移行できたので、やっていたよかったと思った。
- 地域の課題を学んでいたが、知らない部分もあった。そういう一面があるのだなと知ることができて良かった。
- ダンス教室に通っているが、元々自分は吹奏楽部に所属している。小学生の頃と比べて運動しなく

なった自覚があり、50m 走のタイムも落ちていた。ダンスをすることで身体を動かす楽しさを学べた。けん玉も始めた。けん玉は室内ででき、汗をかくこともできるし、集中力も上がる。ダンスをすることによって、体を動かすことができるようになって良かった。

- 生徒会で文化祭や体育祭を運営している。体育祭の後で、生徒会で話し合っ種目を新たに増やすことを提案した。実際に種目が増えたので、それがいいなと思った。

○質問 4：今後、休日の学校部活動の代わりに行われる地域クラブ活動で、新しく取り組んでみたいことはありますか。

- 畑で何かを育てたい。小学生の時にも、学校のベランダのプランターでピーマンやスイカを育てていた。土に触れることで心が癒される。自分の住んでいるところは人口密度が高い地域なので、場所がなくできない。また、学校のルールとして、提案して新しく部活を増やすことができない。既存の部活動の中から選ぶルールになっている。畑で何かを育てることができるとうれしい。所属する吹奏楽部の活動時間以外の時間にやってみたい。
- 陸上部に入っている。入部前は他の部活もやってみたかったが、最終的に陸上部を選んだ。他の部活動にも良いところがあった。休みのタイミングを調整して兼部できるシステムがあつたらいいと思う。
- 自分の学校では、帰宅部が一定数いる。サッカー部だった友人が、サッカーを学び終わって 1 番位のレベルになった人は「つまらなくなったので辞める」と言って辞めた。辞めると帰宅部になってしまうので、将棋部等に入る人がいる。すると、週 2 回くらいの活動になる。塾に通うにしても、部活も塾もない日は家でゲームや SNS をするだけになってしまった。以前はサッカー部で体を動かしていたが、平日ゴロゴロしている分、残ったエネルギーで休日に運動した方が良かった。
- 最近、上手い人は学校の部活ではなく、地域クラブに流れていて、地域クラブで全国大会に出ている。学校の野球部は 1.5 チーム組めるかどうか位の人数になっている。
- 中高一貫校に通っているが、高校には体育進学クラスがあり、体育をするために進学してきた人もいる。中学生は高校生と一緒に部活はできないが、高校生のプレイを間近で見ることができるから、そのために部活に入りたいという子がいる。中学には空手部があり、全国大会に出ているレベルなので、空手部に入りたいという理由で入学している子もいる。
- 吹奏楽部に入っている。元々音楽が好きで、本当はバンドなど別のジャンルの音楽がやりたかったが、学校にはなかった。こどもでもバンド等を組めるようなクラブ活動が欲しい。
- サッカー部や野球部だった子が将棋部に流れてしまう。運動会の時に部活対抗リレーがあるが、毎回将棋部が 1 位を取る。将棋部に入った子は、地域のクラブで運動は続けないようである。

○質問 5：理想のやりたいことは何ですか。

- ある学校の陸上部は指導者の先生がすごいため、強くなることがある。すごい指導者の合同練習会があればいいのだが、タイミングの問題もあるので参加するのは中々難しいと思う。自分から「行かせてほしい」と言って気軽に参加させてもらえると良いと思う。
- バンドが組めるようにしてほしい。バンド披露できる演奏会もあつたらいい。

- ダンス教室に入った理由の一つにお金がかからないということがある。プロの人に教えてもらえるので、学校でやるよりも教室の方がレベルが高いかもしれない。
- 学校が TikTok で広報をしているが、実際見るとあまり面白くなかった。自分もそういった広報・宣伝で発信してみたいと思った。
- 部活に入っていないと出られない大会がある。そのため、大会のために部活に入って幽霊部員になる人もいる。大会のために、外部のクラブに入るという選択肢があるのだが、外部だと結構なお金がかかってしまう。学校だったらお金もかからないし教えてくれる外部の先生も有志なので、無料で成り立っているのが良い。大会出場にかかるお金も学校から補助が出る。金銭面で外部のクラブに入るハードルが下がればいいと思う。
- 吹奏楽部のコンクール当日に顧問の先生が倒れてしまい、臨時でプロの指揮者が代わりに指揮してくれた。それによって、音楽にもまとまりが生まれた。やはりプロだからかなと感じた。友人とも話したが、本当はプロにお願いしたいという話になった。自分の学校は、数年前までは3年連続で金賞を取っていたが、自分たちの世代になってから銅賞が続いている。金賞の時はプロの指導者により週6時間位練習していて、質が高かった。プロに教えてもらう重要性を感じた。定期的に学校の部活に来てもらえると、学びになると感じる。
- 陸上で外部のすごい先生が、週に1回だけ来てくれる。去年までは、週に2回程度来てくれていた。その先生の指導が圧倒的にすぎて、タイムがとても伸びる。その先生は何十年も陸上に関わっていて、全国大会に何人も輩出している。そういった先生の指導の時間をもっと取れるとうれしい。
- 学校では制服が決まっていてメイクもできない。学校でメイクやファッションを学べたらいいと思う。大学生になっていきなり独学でメイクをしなければならぬので、学校で学べる機会があればいいと思う。
- プロからバンド音楽を学びたい。
- プロと一緒に走ってみたい。自分との間にどれくらいの差があるのか知りたい。自分に足りない点も分かるかもしれない。モチベーションアップにもつながると思う。
- 演劇は少し表情や声を変えるだけで、ガラッと印象が変わる。プロからアドバイスをもらってみたい。
- スキーをやりたい。スキーができる地域までとても遠い。地元では、雪が1cm積もったら奇跡。スキーをするには、県の北部でやるときもあるが、近隣の県まで行くことが多い。
- スキーができるのであれば絶対行きたい。来年2月にスキー教室があるが、絶対楽しい。先輩からも中学で一番楽しい行事と聞いているので絶対行きたいし、その前に少し技も磨いておきたい。
- 学校でスキー教室がある。とても楽しみ。
- 雪合戦をしてみたい。
- 球技系のスポーツをやってみたい。ラグビーに関心がある。球技は苦手だが、ボールを触ったり投げたり蹴ったりしてみたい。
- 弓道をやってみたい。カッコいい。
- 体育でやったスポーツを延長させてやりたい。授業としてはやらないが、やりたかったらもう少しやれるようにしてほしい。自分は卓球をやりたい。昔部活にあったようだが無くなったようだ。試合形式でなくていいので、軽く楽しみたい。

- クラブ活動より、体育の授業で同学年同士バチバチやりあう方が楽しい気がする。
- クラブまでは入りたくないが、体育で遊びたい。部活はガチすぎる。
- 通っていた幼稚園では、サッカーや体操のクラブがあった。運動会では組体操、女子はフラフープを使って新体操をやっていた。小さいころから身体の使い方を学ぶことで、小中学生になった時にマット運動が得意だったり、サッカーの授業で活躍したりしている。活躍できると楽しいと思う。小さい頃から身体の使い方を学んでいれば、楽しさを知って運動部に入る子も増えると思う。例えば、ハンドルのない電動の立ち乗り二輪車をやっている、重心バランスを使うので身体の使い方が分かる。最近、電動スクーターが流行っているが、電動スクーターで車を避けようとしてうまくいかずぶつかってしまったのを見た。電動スクーターに乗り慣れていないからだと思うので、小さいころから乗り方を知っていればよいと思った。
- 身体の使い方という意味では色々やってみたいことがある。自分は1つの部活に入ってずっと同じことをやり続ける。自分の学校では、毎年4月下旬にどの部活をやるか選択する。期間としては1年間でそこで部活を変更することもできるが、ほとんどの人は変えない。部活を変えるには退部届を出す必要がある、先生に交渉するのも大変。様々な部活・いろんな種目を体験して楽しむことができると面白いと思う。
- 部活は辞めにくい雰囲気がある。
- 部活を辞めると部活の中でポジションが1つ空いてしまうので、誰がやるかということになってしまう。
- 成績表でも「途中で辞めた」と書かれて印象が悪くなるのが心配。
- 部活動は入りにくいし辞めづらい。途中から入ろうとしても雰囲気が出てきているので、入りにくい。
- 自分の学校では、3年生は8月に引退試合があることがほとんど。陸上部は駅伝が秋にあって人数が足りない、他の部活を夏休み前頃に引退したが部活を続けたい人が秋に陸上部へ入ってくることもある。他の部活ではこのようなことは見られず、自由度が少ない。

○質問6：どのような活動内容であれば、普段、運動・スポーツに親しんでいない中学生が、休日の地域クラブ活動に参加してくれると思いますか。

- 生徒が無料で参加できるよう市区町村が費用を負担してくれたり、募集の際に「初心者でもやさしく教えます」と記載されたりしていると初心者でも安心できる。お金がかかるとしても、月1万円払うよりは1回につき2500円払う、というように都度支払いにした方がよい。「お金がかかるから休めない」という気持ちが払拭されて気軽にスポーツを始められる。また、自分の家に近い場所にあった方が参加しやすい。さらに、「学校の内申書にも書きますよ」とアピールすると、スポーツをやっていない人でもメリットを感じて始める人が増えると思う。
- クラブ活動に途中参加するのはためらうと思う。同学年の人と一緒にやるのではなく、2年生でも1年生と一緒にやる等、1年目の人と一緒にやることにした方が同じ初心者なので楽しくできると思う。
- 内申書に「○○の部活動に入っていました」と記載できたら良いという意見について、逆に内申書を気にして、部活に入らなければならないとプレッシャーになってしまい、進路にも関わってくるかもしれない。内申書に完全に書かないことは難しいと思うが、部活については内申書に書かれることをそこま

で気にしなくてもいいようなシステムができればいい。「内申書のために部活に入った」という人がいるよりも、そうでない方がみんな楽しくできる。

- 途中から部活に入るとは気が引ける。学年関係なく同じレベルからスタートと良いと思った。
- 一つの競技をやると言っても、完全に一つだけにすると他の競技を見られなくなる。「走る」という一つの動作は様々な競技に関わるため、いろいろな競技を練習の一環として経験できるといいと思う。バスケットボールやバレーボールなどのレクリエーション的なものを土日にやったりできるといいと思う。そうするともっとたくさんの人が入ってくれそう。
- 自分の中学校の校庭で今度、地域の運動会がある。ただ、参加人数は中学校の校庭に収まるくらいの人数である。もう少し参加人数が増えると、オリンピック・パラリンピックの会場でやろうという考えになると思う。そうすると国立競技場で実施することができるかもしれないのでいいなと思った。会場施設の赤字も解消できるのではないかと思う。参加費は市区町村から出してもらえると嬉しい。

○質問 7：文化部で、かつ運動をあまりやらない人の理由は何ですか。

- クラブチームが全体的に小学生までということが多いので、中学生が参加できない。いろんな人と交流できる運動施設があれば、それを目的に運動しに行けると思う。
- 自分は中学受験をした。勉強に熱心な学校に通っていて、勉強しないと追いつけない雰囲気がある。なかなか放課後に自由な時間が少ない。短時間でできる運動であればいいと思う。1～2時間だと勉強時間が圧迫されてしまうので、隙間時間でできるものであればやってみようと思える。最大 30 分くらいでできるものがないと思う。
- プールに入るにしても 1 回の利用料金が高い。泳ぎたいと思っても室内で温水だったりすると 1 回 300 円くらいかかってしまう。それで払ってしまうと 2～3 時間はいないと元が取れないと思ってしまう、行くのをやめようかなと感じてしまう。自分の地域の市営プールは学割もないので費用を抑えてほしい。月間ではなく年間単位の契約で、年間で数回行けば元が取れるくらいの金額だといいと思う。
- 自宅から歩いて 45 分くらいかかる場所ではあるが、100 円で入ることができるプールがある。電車だと家から 10 分で、片道 180 円。コロナ禍は時間制限があったが、今は無い。スタンプカードもあり、スタンプがたまると無料になる。スタンプを貯めることによって達成感が生まれて、しかも無料になるのでうれしい。45 分歩くのは運動にもなるので良い。

○質問 8：運動をしたくない人の理由は何だと思いますか。そのような子に運動をしてもらうためにはどうすればいいと思いますか。

- 友達に運動が苦手な子がいる。ボールを扱うことが苦手で、笑われたら嫌だと思っているようだ。運動が苦手な人で集まってやればいいと思う。できなくても、できない同士なら笑われないだろうと思う。
- 小さい頃運動が苦手でコンプレックスだった。苦手な人が集まっているいろいろなスポーツを経験できるのであれば、得意なものや自分ができるものも見つかると思う。それをきっかけに運動の機会が広がっていくのではないかな。
- 地域の運動会のように、老若男女かわららず参加できる運動イベントがあれば、地域クラブ活動に

参加する人も増えるのではないか。

○質問 9 : どんない部活動に魅力を感じますか <①ガチ部活動、②スワップできる部活動、③ゆるスポーツ部活動、④new スポーツ部活動>

- ③ゆるスポーツ部活動、ときどき①ガチ部活動がいい。
- ④new スポーツ部活動がいい。体育でやらない種目をやってみたい。体育でやっていなければみんな初めてで個人差もないのでいいと思う。
- ②スワップできる部活動がいい。平日、土日で分けて部活をやってみるのもよさそう。
- ①ガチ部活動も魅力的だが、毎日続くと大変そう。
- 「③ゆるスポーツ部活動、ときどき①ガチ部活動がいい」という意見について、頻度は「ゆる」平日 3 回、「ガチ」2 回のイメージ。ガチが連日だと大変なので、少しずらすといいかもしれない。
- 「③ゆるスポーツ部活動、ときどき①ガチ部活動がいい」という意見について、週 1 で試合を入れるといいかもしれない。
- 週 1 回の試合をやると、試合会場で実際にやってみて、どのように動けばいいかやどこに何があるか把握できて良いと思う。
- 勝っても負けてもモチベーションが上がると思う。
- 実際の試合会場で練習試合をすると、実際の試合で緊張せずにできそう。
- 試合会場を規模が大きくて有名な会場にすれば、緊張もほぐれるし、力強くできる気がする。国立競技場などでやるイメージ。
- ②スワップできる部活動については、2 つくらいがちょうどいい。例えば陸上であれば、陸上をやりつつ週に 1 回違うスポーツをやるイメージ。陸上は 2 週間に 1 回などがいいかもしれない。個人でのやりたいタイミングに波もあると思うし、自由に、やりたい頻度でできればいい。
- コンクールも、賞ではなく楽しさを重視できたらいい。スポーツは楽しみながらできる方がいいと思う。
- 新しいスポーツをやれたらカッコいい。例えば、スケートボードや弓道はできる人が少ないから、カッコいいと思う。週 1 ～週 2 くらいでできたらいい。
- パラリンピックの種目のボッチャは学校で 1 度やったことがある。自分が住んでいる自治体は、東京オリンピックの時にキャンプ地となった。そこに来ていた国の方と一緒にボッチャをやったことがある。モルックというスポーツなどもあまり知られていないし、パラリンピック競技などは最近知られてきたものだけどやったことがある人が少ない。自慢できていいのではないか。
- モルックで思い出したが、外側が金網に囲まれていてボールが使える場所がある。そこで木の棒を投げているのを見かけた。学校でもやってみたいと思った。